

年間授業計画

令和4年度 教科[外国語(英語)] 科目[コミュニケーション英語Ⅰ(A/Bクラス)]

No.

クラス又は班	21	22	23	24	25		単位数	使用教科書・教材
担当者							2	All Aboard!(東京書籍)

教科・科目のねらい(目標)	1 積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。2 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。3 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができる。4 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。
---------------	---

学期	(月)	指導項目	指導内容	予定時数	
1 学 期	4	クラス分けテスト復習 校外学習に向けて	クラス分けテスト 東京英語村での校外学習に向けてスピーキング練習	4	
	5	Lesson5 Finding My Future 校外学習に向けて	帯広農業高校の生徒達の夢を読んで、自分達の将来について考える 東京英語村での校外学習に向けてスピーキング練習	6	
	6	Lesson5 Finding My Future	動名詞(動詞のing形) 主語になる場合、動詞の目的語になる場合、前置詞の後ろに来る場合 演習問題	7	
	7	学期末確認テスト	学期末確認テスト 確認テスト復習	4	
2 学 期	9	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	夏休み宿題確認テスト ユニークな浮世絵を描いた絵師、歌川国芳について学ぶ受け身	6	
	10	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	従位接続詞(that) 助動詞(will) 中間確認テスト	6	
	11	Lesson7 Living on Ice	コウテイペンギンの南極での知られざる生活にせまる。 現在進行形の復習、現在完了形 従位接続詞(as, after)	5	
	12	学期末確認テスト	学期末確認テスト 確認テスト復習	4	
3 学 期	1	Lesson8 Building Trust in Space	アジア人初の国際宇宙ステーションの船長を務めた若田光一さんについて知る itの用法 It is ...that ~	5	
	2	Lesson8 Building Trust in Space	itの用法 It is ... (for -) that ~ 演習問題	6	
	3	学期末確認テスト	学期末確認テスト 確認テスト復習	4	
				年間予定授業時間数	57

評価の観点・方法	定期的実施する試験・提出物・授業での日々の取り組みを評価の対象とする。 欠席・遅刻等が多い場合や授業態度が悪い場合は、マイナス評価とする。 学期ごとに生徒の学習状況を考慮し、必要に応じて習熟度別授業のクラス編成を見直す。 関心・意欲・態度、表現の能力、理解の能力、知識・理解の観点から総合的に判断して評価をつける。(コミュニケーションに対する積極的な態度等) スピーキング活動を多く行い、英語そのものだけでなく、生徒同士でコミュニケーションをとり、助けあう姿勢を涵養する。
----------	--

備考	基礎的な英語の知識が定着していない生徒が多いので丁寧な説明を心掛ける。 4月に実施するクラス分けテストの得点において、下位1/3をBクラスで指導する。 基礎的な内容を繰り返し指導し、義務教育段階の学習内容の定着を図る。 副教材:COMET文法定着ドリル、コーパス1800(東京書籍)
----	--